

新型コロナウイルス感染防止対応

留意事項：7月28日付 全日本柔道連盟の『試合再開の指針修正』を考慮し大会を開催する。

- 大会前2週間の健康状態が良好（発熱や咳・咽頭痛などの症状がない）であり、その状態について記入してある健康記録表（同意書含む）を提出した者のみ会場への入場を許可する。また、以下の場合は入場を許可しない。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 当日の検温で37.0℃以上の場合は、入場を許可しない。
- 発熱の基準は、37.0度以上とするが平熱が37度前後の場合は平熱+0.5度までは認める。平熱は直前2週間の平均値とする。
- 健康記録表は主催者が管理し2ヶ月間保管する。
- 大会参加および観戦後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症への感染が判明した「及びPCR検査を受けた・濃厚接触者となった」場合には、各所属団体を通じ主催者に報告する。
- 健康記録表の個人情報については、感染拡大防止対策のためにのみ利用する。
- 大会会場内では競技中の選手以外はマスクを着用しソーシャルディスタンス、手指消毒を心掛けること。
- 大声での指導は厳に慎む。声援は出来ません。

（選手）

- 健康記録表を受付で提出し、検温後、「許可証」を受け取る。
- 本大会はチーム毎に参加出来る選手は5名までとする。但し、申込総数に余裕がある場合は申込書6名以降の順に参加数を増やす場合がある。
- 更衣室は使用不可なため着替えがしやすい用意をする

（大会役員・審判員・引率）

- 健康記録表（同意書含む）を受付で提出し、検温後、「許可証」を受け取る。
- チーム毎に引率は3名までとする（その内1名は審判員をお願いします）

（その他）

- 当日受付の際は、受付前チーム毎に監督が入館人数分の健康記録表を集めその内容を確認し所属団体報告書及び武道館提出名簿と揃えチーム全員で受付を行う。
- 新たに県内での新型コロナウイルス感染者が発生するなど状況が変化した場合、大会開催の中止もあり得る。
- 本大会は無観客での開催とするが特別の事情があり主催者が認めた場合にのみ保護者などの入場を認める。